

「近現代建築」～たのしくわかる東京駅・丸の内・銀座の建築～

2022年1月13日（木）JGA 第一支部研修終了報告 第一支部運営委員会

青空の下、「近現代建築」研修が開催されました。人気の建築研修ですが、今回は参加者の密を避けるため、イヤホンガイド使用で定員15名に限定し、午前午後の2回に分けて実施しました。参加総数30名（会員26名、非会員2名、委員2名）でした。

講師は溝口義博氏（一級建築士、全国通訳案内士（英語）、JGA 会員）です。過去にも建築研修を担当されており、体験談やトリビアも交え堅苦しくなく分かりやすい解説で、今回も多くのリピーターが参加されていました。参加者には講師の用意した製本された詳細な資料が配布されました。東京駅を出発し、丸の内、銀座と歩きました。

東京駅では駅の構造など建造物の話のほか、昔の写真を参照しながら歴史的背景についても学びました。身近な東京駅の魅力を改めて発見した心地です。その後、日本工業倶楽部会館の前を通り皇居に出て、東京海上日動ビルの建て替えの話聞き、丸ビル、国指定重要文化財である明治生命館を拝見。丸の内ブリックスクエア内の三菱一号館美術館でトイレ休憩を取り、その後東京国際フォーラムを通り抜けました。



途中、日々変わっていく街、東京の旬な話題、例えば帝国ホテル建て替えの話も出ました。いよいよ最後は銀座へ。ミキモト2では建物のユニークな構造の話聞き、見どころ多い中央通りへと向かいます。テイファニー、松屋ルイビトン、銀座プレイス、和光。ここから数寄屋橋へ。新規ビル工事開始のSONY PARK、並木通りルイビトン、ニコラス・G・ハイエックセンターなど、講師が紹介したい建物や話題は尽きませんでした。終了予定時間でお開きとなりました。

盛りだくさんの2時間、参加者の健脚にも助けられ、無事にコースを回り、各所で建物を堪能する事が出来ました。今まで見たことのある建物でも、本日学んだ事で違った見方や説明が出来る様になったのではないのでしょうか。今後外国のお客様にも建築の面白さを伝える材料を沢山手にした研修でした。

